

供給の偏り・流通の目詰まりの解消案件①

令和8年4月23日時点

国民の皆様のお困りごとと一件一件にきめ細かく、迅速に対応し、供給の偏り・流通の目詰まりを解消しています

分野

解消事例

医療

- ・ 機器メーカーや医療機関での滅菌に必要な酸化エチレンガスを供給（全国規模）
- ・ 重い心不全の患者の心臓を補助する特殊なカテーテルの滅菌用ガスを供給（全国規模）
- ・ 効率的に薬剤投与が行える注射器のシリンジ（筒の部分）の滅菌用のA重油を供給（全国規模）
- ・ 低出生体重児の栄養補給に必須である小児用カテーテルの滅菌用のA重油を供給（全国規模）
- ・ 医療機関で用いる消毒液（イソプロパノール）を供給（全国規模）
- ・ 人工透析用の血液浄化器（ダイアライザー）の製造用溶剤を供給（全国規模）
- ・ 人工透析用の注射針の滅菌用ガスを供給（全国規模）
- ・ 献血バッグの製造用溶剤を供給（全国規模）
- ・ 採血管をまとめる袋を供給（全国規模）
- ・ 血液検査分析装置の洗浄剤を供給（全国規模）
- ・ 鼻炎治療薬等の製造設備用のA重油を供給（全国規模）
- ・ 消毒液の容器を供給（全国規模）

供給の偏り・流通の目詰まりの解消案件②

令和8年4月23日時点

分野

解消事例

医療（続）

- ・ 歯科用注射針のコーティング剤を供給（全国規模）
- ・ 透析装置洗浄剤の容器を供給（全国規模）
- ・ 病院などで使うリネンシートをクリーニングするためのA重油を確保（岡山）
- ・ 病院の調理場、ガス滅菌、エアコン等に使用するボイラー燃料のA重油を確保（北海道、長野）
- ・ 消毒薬や軟膏剤などの製造場で使用する重油を確保（埼玉）

交通・通信

- ・ バス・トラックの軽油を確保（三重、京都、福岡、佐賀、長崎、熊本、宮崎、鹿児島）
- ・ 旅客船の軽油を確保（新潟、熊本、長崎）
- ・ 海底ケーブル敷設船の燃料となるA重油を確保（関東地方）
- ・ 自動車整備事業者で使用するシンナーを確保（岩手、埼玉）

食品・農業

- ・ 乳製品工場（脱脂粉乳製造工場）でA重油を確保（岩手）
- ・ 豆腐製造事業者でA重油を確保（兵庫）
- ・ 豆腐製造事業者で豆腐を入れる容器を確保（新潟）
- ・ 養殖魚や畜産用の飼料工場での製造に必要なA重油を確保（愛知）

※下線は、4月15日時点からの更新箇所

供給の偏り・流通の目詰まりの解消案件③

令和8年4月23日時点

分野

解消事例

食品・農業 (続)

- ・ 油脂や飼料・肥料原料の製造を行う工場での加工に必要なA重油を確保（岩手）
- ・ コメ袋製造メーカーで袋原料（ポリエチレンペレット）を確保（全国）
- ・ 農業用マルチの供給状況を調査し、前年実績の供給が可能と確認（全国）

環境・衛生

- ・ 下水処理場での運転に必要なA重油を確保（栃木、神奈川、兵庫）
- ・ ゴミ焼却施設で使用するA重油を確保（三重）
- ・ 廃油回収業者が使用するトラックの潤滑油を確保（千葉）

建設

- ・ シンナー原料を輸入し、供給量を確保（東京）
- ・ 塗装用のシンナーを新規ルートで確保（鳥取）
- ・ 一部のユニットバスの部材に使用するシンナー、メチルエチルケトン等を確保（福岡）

製造

- ・ 電線の製造で使用する重油を確保（富山）
- ・ 自動車・自動車部品塗装に使用するシンナーを確保（愛知）
- ・ ゴム製品の製造に使用するA重油を確保（奈良）
- ・ 靴の製造に使用する接着剤を確保（兵庫）

教育・その他

- ・ 学校給食の調理に必要なボイラー用重油を確保（兵庫、三重）

※下線は、4月15日時点からの更新箇所

制度

解消事例

元売事業者からの重要施設向け燃料の直接販売スキーム

- ・ 手術用器械などの医療機器を製造する際に必要な潤滑油について、新規に石油元売会社からの直接販売を実施（千葉）
- ・ 中部地方のし尿処理施設で使用するA重油について、新規に石油元売会社からの直接販売を実施（三重）
- ・ 茶製造に必要なA重油について、新規に石油元売会社からの直接販売を実施（九州地方）

潤滑油等のサプライチェーン

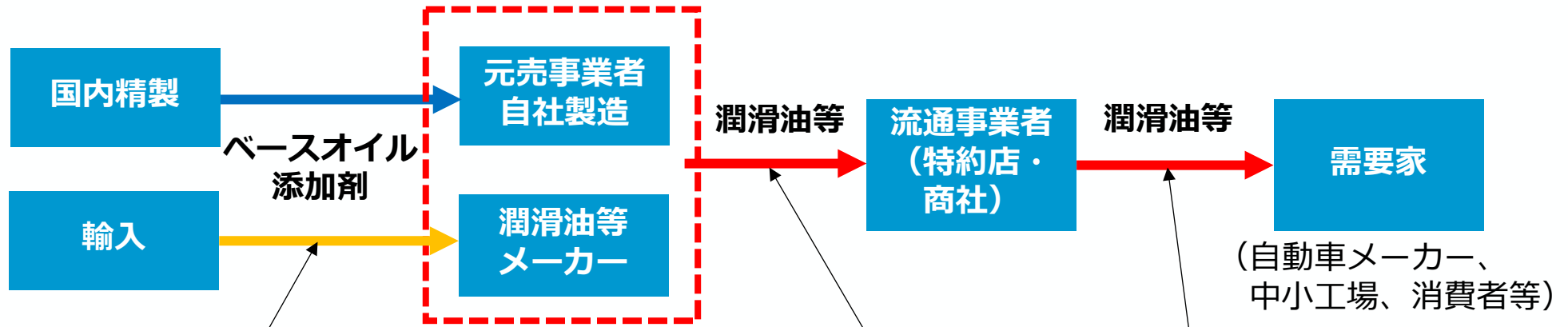
原料調達

潤滑油等製造

流通

消費

(4月17日の要請文書の発出先)



中東産の特殊なベースオイルといった、一部の高性能潤滑油原料の輸入が停止。
現在は、事業者が在庫調整で対応しており、代替品の調達を急いでいる。

• 3月下旬頃から、一部の流通事業者・需要家が供給不安から大量に潤滑油等を発注。
→供給に偏りが発生。

→潤滑油等の供給の偏りの解消や安定供給確保のため、以下の要請を実施。

<資源エネルギー庁から、元売事業者・潤滑油等事業者への要請（抜粋）>

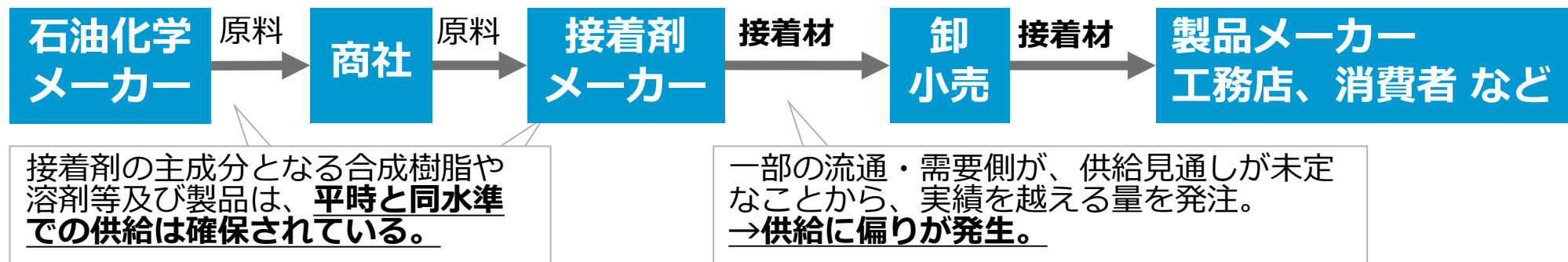
潤滑油等関係事業者の皆様におかれては、潤滑油等の安定的な供給に努めるべく、前年同月比同量を基本としつつ、3月に前年同月比量を上回る水準を購入した流通事業者や需要家に対しては4月以降の供給量を調整し、供給を継続していただくよう要請します。また、潤滑油等の安定供給という社会的責任の下、最終需要家に対して偏りなく供給されるよう、取引先にも対応を促すことを要請します。

なお、海外から輸入する基油（ベースオイル）などの原料の調達について、関係事業者間で調整の上、なお課題が生じている場合には、速やかに資源エネルギー庁に御相談いただくようお願いします。

接着剤について

<接着剤産業の概要>

- 接着剤は、多様な合成樹脂や溶剤等を原料とし、これらを用途に応じて配合して製造。
- 本年3月の生産量は前年同月比0.9%増であり、前年を上回る量を供給。



<政府及び接着剤産業の対応>

- ➡4月13日、**経産省**が、**溶剤等関係事業者**に対し、**接着材の原料となる溶剤の安定供給確保を要請**。翌4月14日、**国交省**が、**住宅業界等**に対し、**当該要請を周知**。4月21日、両省が連携し、**住宅・建材設備業界向けの説明会**を実施。並行して、**経産省**が、**生活製品業界に同じく周知**。
- ➡供給の偏り解消に向けて、**経済産業省の伴走のもと**、サプライチェーン間の**供給見通しを共有**するとともに、メーカーの**生産強化**や**在庫活用**により対応。これら取組により、**目詰まりを解消して供給を確保できた例あり**。
- ➡4月20日、**日本接着剤工業会**が、「**接着剤原料によって供給状況にばらつきはあるものの、当面の生産に大きな支障はなく、接着剤製品の安定供給に向けた取り組みを進めている**」旨を周知するとともに、需要側に対し、**①通常の事業活動に基づく適正な購買・在庫水準の維持、②過度な先行発注や買い占め行動の自制等を協力要請**。